



港南和楽公園で雪遊び!

港南子ども中高生プラザとこうなん保育園の主催により1月22・23日、港南和楽公園に新潟県の越後湯沢から2日間で4トントラック4台分、約8トンのきれいな雪が届きました。雪を固めて滑り台が造られ、その下にトンネルも掘られ、港南の子どもたちは大喜び。23日には、台場保育園からも大勢の子どもたちがやって来ました。雪だるまもできた滑り台のそばで記念写真をパチリ。年少組では初めて雪を手にする子どももいて、珍しげに雪玉をつくり夢中になっていました。順番が待ちきれないそり滑りには、子どもたちも先生と一緒にスリル満点な滑走にチャレンジ!! ハラハラする大人にお構いなく雪合戦で駆け回る子どもたち、思い出づくり満載の雪まつりでした。



仲良くいっしょにスイスイゴー



冷たいーでもだいじょうぶ



待ってねー順番だよー!! 気をつけてエ



雪のトンネル楽しいな



狭いけどかまくらみたい



何が作れるかなー?



しっかりガードでスピード出ました



ハイハイ並んでーハイポーズ



ほかほか陽だまりで、からだ暖めホットカルピスみんなで仲良く並んで待ってます

幻想的な雪明かりの夕べ

1月22日、夕暮れ時、港南子ども中高生プラザの子どもたちが作ったキャンドルを雪の中にそっと飾りました。みんなで絵付けをしたキャンドルにほんのりと灯がともると、心まで暖かくなりました。



さかなクン、港南小学校で子どもたちと交流

2月4日、寒い中を港南小学校体育館に大きな歓声が響きました。テレビやラジオで大人気のさかなクンの講演会が港南子ども中高生プラザの主催、国立大学法人東京海洋大学ほかの協力で行われ、子どもたちは元気な声で歓迎しました。おなじみの帽子をかぶったさかなクンは、大勢の子どもたちの前で、飛び上がり、跳ね回りながら声を張り上げて、海の底で繰り広げられる数多くの魚の物語を分かりやすい紙芝居にして語ってくれました。その後、さかなクンが大きな紙にお話に出てきた魚たちのイラストを描いて、名前をあてるクイズを行い、子どもたちは活発に手を挙げて答えていました。



楽しい紙芝居を熱演!



次々に描かれる魚のイラスト!



お魚クイズ!わかるかなー?



「森の音楽会」

台場保育園主催の「森の音楽会」が1月25日台場区民センターで行われました。職員によるギターやヴァイオリンなどいろいろな楽器演奏を聴いたり、台場高齢者在宅サービスセンター・ふれあいだんらん室の方をお招きして一緒に歌ったりと楽しいひとときをすごしました。大勢の保護者の方の参加があり、よりいっそう楽しい会になりました。



たいよう組のママたちによる、「サンサンズ」息の合ったハンドベルの演奏を聴かせてくれました



年長クラスのたいよう組さんです。「みんな、みてね!」



「千の風になって」を一緒に歌いました



「あ、この曲してる!」

台場まち歩き&防災マップづくり



あつこのお店に行っちゃった???



1月26日、台場地区防災協議会と台場児童館が協働で「台場のまち歩き&防災マップづくり」を開催しました。もしも災害があったら自分たちのまちはどうなるんだろう、自分たちはどうすればいいんだろう、ということ、大人も子どもも一緒になって、実際にまちを歩いて調べました。小春日和の台場のまちを、腕章をつけた子どもたちを先頭に、交番や、消防団の方、いろいろなお店の方々からお話を聞いてまわり、防災マップにまとめました。当日、お忙しい中ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

